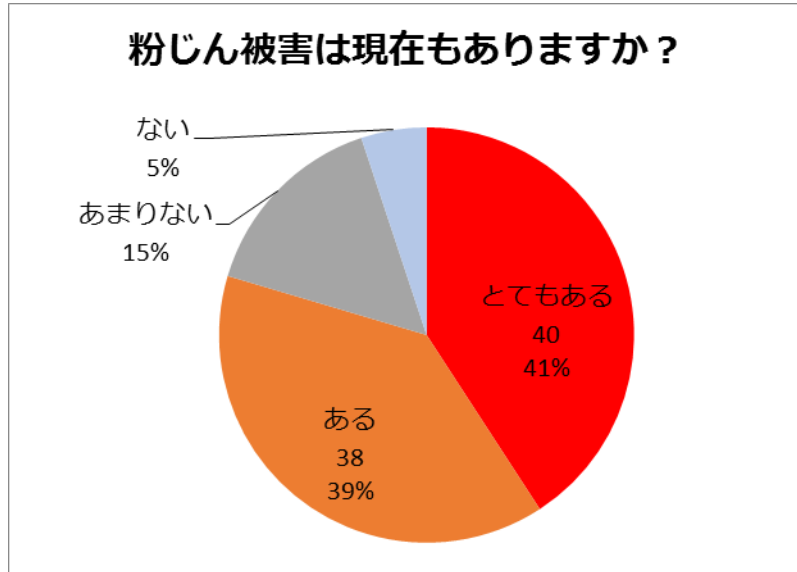


蘇我石炭火力発電所計画を考える会 粉じんアンケート結果

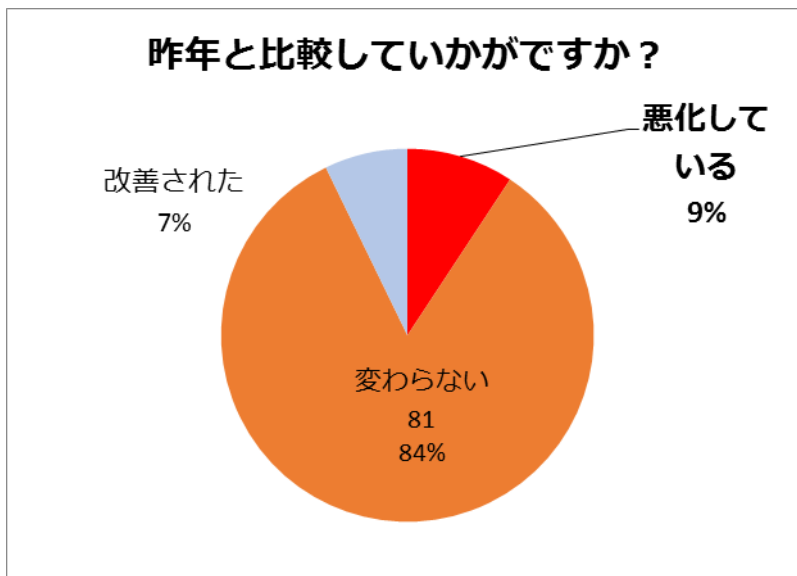
アンケート対象者 2018年実施アンケート記名回答者
アンケート実施期間 2019年9月上旬～9月末
回答件数 202件

Q1：粉じん被害は現在もありますか？(どれか1つに○)



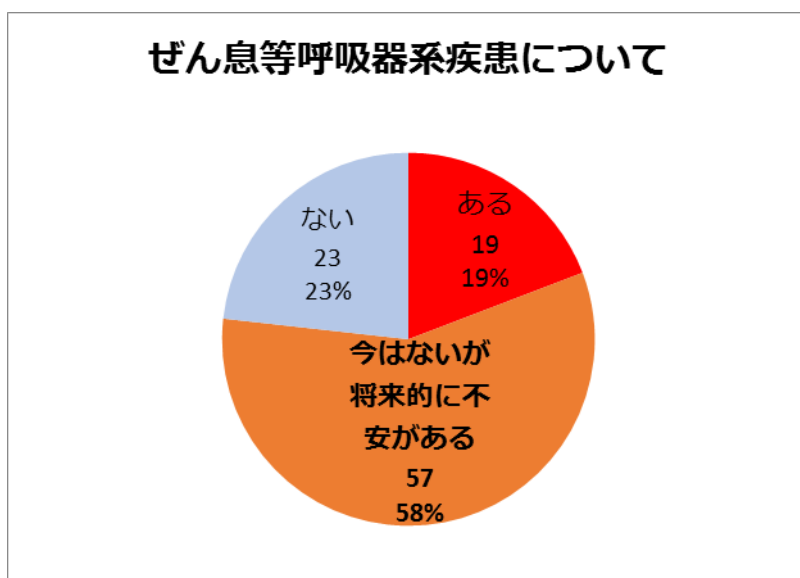
「とてもある」という回答が最も多く、「ある」と合わせると8割の方が、現在も粉じん被害にあっていることが示されました。

Q2：昨年と比較していかがですか？(どれか1つに○)



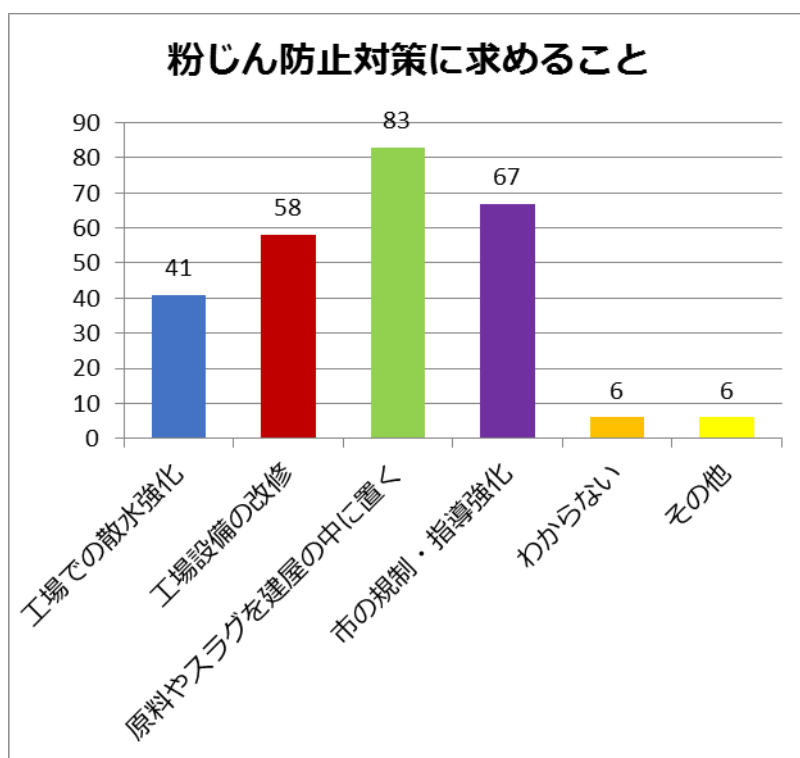
「変わらない」という回答が一番多いものの、1割近くの方が悪化していると回答されました。

Q3：ぜん息等呼吸器系疾患について



ぜん息等の呼吸器系疾患について尋ねたところ、「今はないが将来的に不安がある」という回答が6割近くにのぼり、前回アンケートと同様に、現在、疾患している方に加え、多くの方が健康への懸念を抱いていることが明らかになりました。

Q4：粉じん防止対策に求めること(複数回答可)



粉じん対策として、最も多い回答は「原料やスラグを（野積みにせず）建屋の中に置く」で、前回アンケートでも原料やスラグの野積みをやめてほしいという意見が9割にのぼっており、住民が強く要望していることが示されました。